

教科名〔 芸術 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
音楽	2単位	1年1～6組	＊

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	歌唱・器楽・鑑賞などを通して、音楽活動の楽しさを体験する。 音や音楽への興味・関心を養い、聴くことへの集中力を高める。 音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。 音楽の歴史をたどり、西洋音楽史についての理解を深める。
使用教科書・副教材等	音楽の友社『高校生の音楽1』 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1 学習活動の特記事項 2 副教材の使用など	考查範囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
第1学期	校歌 青春の歌 器楽（ソプラノリコーダー）	4 ・ 5	西浦校生としての自覚をもつとともに、自校を愛する心を養う。 これまでに慣れ親しんだ曲を用いて、歌うことの楽しさを感じるとともに、新しい仲間と音楽で輪をつくる。 基本的な運指を習得し、リコーダーで曲を演奏する楽しさを味わう。		第1学期中間考查	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	
	季節の歌 言葉と音楽 器楽（ソプラノリコーダー） 鑑賞	5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	肌で感じる季節と歌曲との結びつきに目を向け、四季折々の自然を伸び伸びと歌う。 日本語以外の歌唱曲を通じて、言葉とメロディの結びつきを感じ取る。 息の使い方、姿勢など、様々な要素で音色が変わることを自覚し、美しい音色で演奏できる技術を身につける。 バロックの音楽に親しむ。		第1学期期末考查	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○
第2学期	歌声をつくろう 器楽（ギター）	9 ・ 10	声を出すことに慣れるとともに、発声の基本的な奏法を身につけ、曲種によっての表現方法を工夫する。 各部の名称、ギターの構造などを理解し、基本的な奏法を学ぶ。		第2学期中間考查	○ ○	 	○ 	

	器楽（ギター） 言葉と音楽 2 鑑賞	10 ・ 11 ・ 12	タブ譜の読み方を学ぶ。 旋律の演奏を通して、ギターを演奏する楽しさを味わう。 日本語の歌詞による歌唱曲を通じて、言葉とメロディの結びつきを感じ取り、表現を工夫できる力を養う。 古典派の音楽に親しむ。		第 2 学期 期末 考查	○	○	○	○	○
第 3 学期	リコーダーアンサンブル 鑑賞	1 ・ 2 ・ 3	ソプラノリコーダーにおけるアンサンブルを通じて、自分の役割をしっかりと認識して果たし、みんなでひとつのものを創り上げる喜びを味わう。 日本の音楽に親しむ。		学 年 末 考 査	○		○		○
【 1 ・ 2 ・ 3 学期における課題・提出物等】 毎時間の演習プリント・その他プリント課題等 学期ごとにファイル提出										
【 1 ・ 2 ・ 3 学期における評価方法】 実技試験（授業で取り扱った曲より抜粋） 提出課題、毎時間の授業に取り組む姿勢、出席状況などを総合的に評価する。										